

■特別な支援を必要とする児童生徒のための 緊急時サポートブック（山口作成）

災害時などの緊急時に第三者から適切なサポートを受けるための情報を、1枚の紙にまとめて携帯します。記載する情報とレイアウトの例を示します。表紙から裏表紙までを表面に、裏面には通学路の地図を書き、折りたたんで所持します。（レイアウト内のシンボルは、ドロップレット・プロジェクトのDropsを利用しています）

表紙	本人の顔写真／氏名／学校名／学校住所／学校電話
2～3ページ	氏名／性別／生年月日／年齢／血液型／愛称(親しい人からの呼ばれ方)／自宅住所／電話／保護者名・携帯電話番号・メールアドレス／その他の連絡先(県外の親戚・知人等)／アレルギー情報／薬の情報(何を、いつ、どれくらい)／持病・現在治療中の疾患／かかりつけの医療機関／その他の医療情報
4～5ページ	障害の内容／落ち着くこと(もの)／好きなこと(もの)／こだわり(言葉や行動のくせ)・習慣／苦手・嫌いなこと(もの)／コミュニケーション／不安やイライラしているときの様子／病院での様子
6～7ページ	情報の伝え方／本人への質問のしかた／パニック時やイライラの落ち着かせ方／大勢の人と広い場所にいるとき(避難所など)／移動にともなう問題への対処／病院に連れて行くとき／やってはいけないかわり方／食事の時／排せつの時／寝るとき
裏表紙	緊急時引き取り予定者名・続柄・顔写真・引き取り者サイン／引き取り日時／引き渡し者サイン／自宅近くの避難所／その他の避難先
裏面	通学路の概略地図(移動経路・交通機関・だいたい時間の経過・緊急時の避難場所・交番 等)

災害時の情報		
緊急時引き取り予定者名1	続柄	顔写真
引き取り時サイン		
緊急時引き取り予定者名2	続柄	顔写真
引き取り時サイン		
それ以外の引き取り者	続柄	引き取り者サイン
引き渡し日時		引き渡し者サイン
自宅以外の避難先情報 (指定避難所、福祉避難所、自動車避難の場合の駐車場等)		
避難先1	住所	電話
避難先2	住所	電話

※この紙の裏に、通学路の地図があります。

<引き出し>
1. 引き出し者の身分(写真、氏名等)を確認し、緊急連絡先や避難先の確認を行う。必要があれば、サポートブックの記入の訂正を行う。
2. 引き出し者にサインをもらい、引き出し日時、引き渡し者のサインを記入する。(これを学校用、家庭用の両方で行う)

緊急時サポートブック

このサポートブックを提示した児童生徒は助けを求めています！
次のページに連絡先等がありますので、ご協力をお願いします。

顔写真

保護者に連絡してください
学校に連絡してください

保護者のところに連れて行ってください
学校に連れて行ってください

病院に連れて行ってください

助けてください！

フリガナ	基本情報・医療情報
氏名	本人の特徴
学校名	緊急時の支援者のかわり方
学校住所	災害時の情報
学校電話	通学路地図(裏面)

基本情報・医療情報		記入日
氏名(ふりがな)	性別	生年月日
	年齢	血液型
	愛称(親しい人からの呼ばれ方)	年 月 日
自宅住所	アレルギー情報	
自宅電話	薬の情報(いつ、何を、どれくらい)	
保護者名1	保護者名2	持病、現在治療中の疾患
携帯電話番号1	携帯電話番号2	かかりつけの医療機関(担当医)1
メールアドレス1	メールアドレス2	かかりつけの医療機関(担当医)2
その他の連絡先(県外の親戚・知人等)1	かかりつけの医療機関(担当医)2	
その他の連絡先(県外の親戚・知人等)2	その他の医療情報	
メモ		
2	3	

本人の特徴	
障害の内容 ... 種の大きさや見出しは、必要に応じて適宜変えてください ...	落ち着くこと(もの)
コミュニケーション ... 種の大きさや見出しは、必要に応じて変えてください ...	好きなこと(もの)
病院での様子 ... 例えば、待てない(待合室など)、じつどししていられない(一部の検査ができない)、口を開けられない、お薬を見られない、注射を打てない、薬を飲めない(形状によっては飲めるなら、その記録も) ...	こだわり(言葉や行動のくせ)・習慣
不安やイライラしているときの様子	苦手・嫌いなこと(もの)

緊急時の支援者のかわり方	
情報の伝え方 ... 種の大きさや見出しは、必要に応じて変えてください ...	パニック時やイライラの落ち着かせ方
本人への質問のしかた	大勢の人と広い場所にいるとき(避難所など)
メモ やってはいけないかわり方	移動にともなう問題への対処
食事のとき	病院に連れて行くとき
排せつするとき	寝るとき
6	7

(裏面) ここには、児童生徒の通学路の概略を記入してください。始めに家と学校間の移動経路、通学方法(交通機関)、だいたい時間の経過(登下校それぞれ)を書き入れます。次に、経路上で児童生徒が助けを求められる施設(指定避難所、交番、子供110番の家、あるいは親戚や知人の家など)を書き加えます。休日に出かけるパターンがある場合、休日版も用意しましょう。地図は手書きのほかインターネットの地図を活用することも可能です。

通学路地図

こちらからダウンロードできます。

<http://sphinx.cocolog-nifty.com/blog/2012/03/post-266f.html> または <http://ow.ly/aXDyB>